

## 令和5年度 事業（支援）報告書

### 1. 基本理念

- (1) 利用者の障害をその人の特性としてとらえ、未知の可能性を信じながら生き甲斐のある生活が送れるように援助する。
- (2) 利用者の基本的人権を尊重し、職員の暖かい愛情と雰囲気の中で利用者の心身の健康保持と日常生活機能の維持向上に努める。
- (3) 利用者の個性を理解し、利用者自らが選択決定したことを尊重し支援する。
- (4) 利用者の満足度が向上するように利用者のニーズを把握し、質の高いサービスを提供する。
- (5) 利用者の高齢化に伴い、その方々に相応しい生活作りを行うとともに、病気の予防と健康管理、個別的な医療・介護・支援の充実を図る。
- (6) 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、その予防の徹底と共に、新たな支援方法や行事等のあり方を考え、利用者の新しい生活様式の確立を図る。

### 2. 基本方針

- (1) 地域への移行が困難な利用者には生活支援を実施し地域移行の実現に向けて支援する。
- (2) 障害の程度に合わせ作業訓練を実施し、適性を伸長させ、地域への移行実現に向けて支援していく。
- (3) 障害者の適性や能力に応じた文化創作活動を実施し、情操面の高揚を図る。
- (4) 運動並びに身体的機能訓練に特に重点をおき、利用者の健康増進と体力維持に努める。
- (5) 地域社会との交流を図り、施設への理解を深めてもらうため、地域社会の行事へ参加するとともに、ボランティア活動（道路のごみ及び缶拾い・お宮の清掃・環境パトロール・社会参加ボランティア活動・地域のゴミ分別収集等）を積極的にすすめる。
- (6) 重度・重複障害者に対する援助の強化及び支援内容の向上を図る。
- (7) 利用者の個人支援に重点を置き、利用者各自に適した作業訓練を行うため個別活動の充実を図る。
- (8) 地域交流を目的とした夢ハウスでのお菓子づくりについては、旧食品衛生法の廃止に伴い、馬田の朝市等の各イベントや施設行事の際に販売できるよう HACCP（ハサップ:新食品衛生管理法）への適合を図る。
- (9) 利用者の状態把握に努め、個別支援計画書に基づき利用者保護及び地域移行に必要な支援や訓練を適切に行う。利用者それぞれの障害特性を理解し、ゆとりある生活を第一に精神の安定を図る。
- (10) 利用者の福祉向上のため、より良い生活環境づくりに日々取り組んでいくとともに利用者のプライバシーについては、できる限りこれを保護する。
- (11) 利用者の快適で、安心・安全な生活を確保するため、安全管理と衛生管理の徹底を図る。
- (12) 機能訓練指導員（柔道整復師）と看護師により、リハビリテーション等の充実を図る。
- (13) ボランティアや実習生の受け入れについては、利用者との交流や活動を通して、利用者及び福祉への理解を深めることを目的として積極的に実施する。
- (14) 相談支援事業所による各利用者（生活介護・施設入所支援・短期入所）のサービス等利用計画書の立案並びにモニタリング報告書作成に協力するため、基礎資料の作成・保護者との日程調整等を実施する。

### 3. 令和5年度支援目標・支援方針に対する具体的実施事項及び反省

#### (1) 生活支援について

##### ①挨拶・礼儀

挨拶については、朝礼時やその場に応じて、声かけを行いながら随時理解を求めた。支援者が見本となり、利用者と一緒にするなど挨拶や礼儀に対する意識を高めていった。

##### ②起床・就寝

布団の上げ下ろしを起床時・就寝準備時に支援を行う他、毎週1回（木曜日）リネン交換が正しく行えるよう支援を行った。利用者の拘りにより寝巻の着用を拒否される利用者はいるが、無理のない範囲で対応した。

##### ③着脱衣

朝晩や入浴時または随時、正しい着脱衣の方法や気候やその場に合った着衣について、自立を促しながら支援を行った。衣服の乱れや破損、気候やその場に合った着衣ができていないことがあり、各支援者が注意しながらチェックと支援の徹底を行った。

##### ④整容・清潔

毎食後の仕上げ歯磨きの徹底を図るとともに、清潔保持に関する支援（洗顔・髭剃り等）を朝と入浴時などに行い、個別でも必要に応じて支援を行った。散髪は、毎月1回、美容師に依頼し、施設内で実施した。また、希望者には地域の理美容室に行けるように支援を行った。衛生支援については、随時行うとともに全体チェックを毎週土曜日（女性）毎週日曜日（男性）に実施した。身体・衣服等が汚れた際は、清拭または着替えを行い、清潔保持に努めた。

##### ⑤食事

食事の方法やマナーについては、必要に応じて介助を行う他、随時理解を求めながら習慣や方法の習得に努めた。食事の際には、挨拶を励行し、利用者へ理解を求めている。配膳・下膳及び食事について安全且つ安心して行えるよう今後も支援に努める。新型コロナウイルス感染症対策の観点から飛沫防止のパーテーションを設置したり、密を避けたりと予防をした支援を行った。年々、利用者の加齢に伴う嚥下機能の低下がみられ、誤嚥等の危険に十分注意しながら支援を行うとともに、緊急時の対応手順を各職員が周知し、早急に対応できるよう努めた。

##### ⑥排泄

定期的な誘導や介助を通して、毎日の排泄状況の把握とその後の対応に努めた。時に失禁や排泄の失敗がある為、支援者の配慮と適切な支援方法で徹底していった。トイレの使用方法については、床・便器・下着等を汚すといった状況がみられるが、清潔を保つとともに利用者に根気強く理解を求めていった。また、ポータブルトイレやベッド上における排泄支援についても安全且つ清潔な環境で行えるよう支援を徹底していった。排泄後の手洗いについては、自ら行く利用者への支援が不十分で課題であり、手洗いの必要性について、利用者に理解を求めるとともに支援強化に努めた。

##### ⑦清掃

毎日の持場清掃や食堂の掃除を一緒に行い、清掃に対する意識を高めるとともに施設内の美化に努めた。更に、月に1回施設内大掃除や一斉清掃の時間を設けて清掃を実施したり、年に3~4回のふれあい作業を実施し、利用者・職員双方の施設美化への意識向上を図り、清掃に関する習慣や方法が習得できるよう努めた。

##### ⑧整理整頓

生活支援員（生活担当）を配置し、毎日午前中及び必要に応じて清潔な居室空間の提供に努めた。また、必要に応じて支援員と利用者が一緒に居室の清掃や身の回りの整理整頓を行うことで、利用者の意識向上に努めた。衣服の区分けが不十分で日中の利用者の方の着衣に影響することがあるため、衣服整理を徹底していった。特定利用者の行動問題として、ごみの収集癖、居室や押入れ、トイレ等、生活環境を常に清潔に保つことが課題であり、本人にも根気強く理解を求めるとともに清潔な環境を提供した。屋内外において履物が散乱していることがあり、その都度整理するとともに利用者に理解を求めていった。私物及び備品の整理についても随時理解を求めながら意識を高めていった。

### ⑨入浴

衣服の準備から入浴に関する方法まで自立を促すとともに必要に応じて介助を行った。安全で快適に入浴が行えるよう心掛け支援を行った。

### ⑩その他

令和元年度末から新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、令和5年度もその感染予防のため、引き続き職員の自宅での来所前検温、マスク着用や手洗い消毒の徹底、体調を崩した職員の早めの自宅静養等を実施した。また、福岡県の「高齢者施設及び障がい者施設の職員を対象とした新型コロナウイルス感染症に係る検査事業」にて、毎週1～2回の抗原検査(無料)を行い、職員の状態把握に努めた。また、感染症予防対策として、毎日の噴霧による消毒や定期的な換気等を行った。

施設内外行事については、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底しながら、男女別や利用者と職員が密にならないように配慮しながら実施できる行事を行った(文化祭・運動会・誕生会・クリスマス会・プロ野球観戦等)。更に、9月、3月の保護者連絡会もしっかりと感染症対策を講じて行き、保護者の方へは利用者の居室への出入りを制限させていただいた。利用者の方の外泊や保護者の方との外出は、必要最小限に留めて頂いた。

取引業者等で、玄関先で施設内に入る必要がある場合には、体温を計測してもらい、熱がある場合には入館をお断りさせていただいた。

利用者の生活班については、主に洗濯物干し及び洗濯物たたみなどを生活支援員(生活担当)と一緒にを行い、習慣と方法の習得に努めていった。令和6年1月より、2名の職員を採用し、生活担当支援業務(主に洗濯・館内清掃)を行ってもらい、利用者支援の充実を図った。

ドアを乱暴に扱う、トイレトーパーをすべて使用し便器を詰まらせる等行動問題のある方もおられる為、難しい面もあるが、節約(日用品の適切な使い方、物や設備を大事に扱う、光熱費など)の重要性について利用者・職員全体で随時理解を求めており、今後も節約に関する意識の向上に努めていく。生活支援は、ADL評価に基づき、利用者それぞれの能力やその時の状態に応じて支援を行っている。利用者一人ひとりに求められるサービスが満足いく形で提供されているかという評価については、十分ではなく課題はあるが、支援者が利用者の基本的な生活習慣の確立に向けて意識を高く持ち、今後も支援に努めていく。

避難スペース兼重度高齢棟(新館)の運用を開始し、利用者の方の為の洪水対策、重度高齢化対策、感染症対策、活動の充実等、利用者の方のサービス向上に努めることができた。

## (2) 作業指導について

### ①農作業

今年度は福岡シニアライオンズクラブの皆さんとの芋ほり会が計画されたため、春先より施設内の畑を耕し作付けを行った。11月の芋ほり会当日には十分な量のサツマイモが収穫でき、ライオンズクラブの皆さんと利用者が収穫を楽しまれ、一緒に美味しい蒸かし芋を食べることができた。他方、作業指導室西側の花壇(畑)では夏場のグリーンカーテンの設置を行った。利用者の方には、草取り等をしていただくとともに、作業訓練に励みながら、野菜の生育状況を観察・鑑賞できる機会を提供した。

### ②紙すき

創作活動の時間を中心に手すきはがき等を作成した。紙ちぎりは、機能訓練(手や指の訓練)として考え、個別活動の時間を中心に行った。また、作成した手すきはがきは父の日、母の日、年賀はがき、暑中見舞い等に使用し、好評を得ることができた。今後も利用者の能力や必要に応じて創作活動や個別活動の中で作業を提供しより有効なものにしていく。

## (3) 外部実習について

利用者の希望により、基本的な生活習慣の向上及び日常生活の充実を図るため、施設内での活動に重点を置いた。

#### (4) 社会体験学習について

##### ①日帰り旅行

新型コロナウイルス感染症は5類移行とはなったが、今年度も日帰り旅行はすべて中止とした。代替案として、外食やお楽しみ食事会、レクリエーション等を計画・実行した。来年度からは再開予定なので、利用者の皆さんに楽しんでいただけるように日帰り旅行を計画する。

##### ②外出支援

外出（買物・外食等）について、地域の感染症蔓延状況を観察しながら再開した。インフルエンザ等の感染症が活発となる冬季は中止し支援員による買い物の代行を行った。その間は施設内でフリーマーケットを開催し買物をして楽しんで頂いた。また行事でのレクリエーションを充実させるなど利用者にも楽しんでもらえるように対応した。

#### (5) 文化創作活動について

##### ①手工芸

今年度は文化祭を開催することができた。目標が出来たことで、個別活動の中で利用者の方は頑張って創作活動に取り組まれた。今後も次回の文化祭の展示や、地域のお店での販売の機会が作れるように意欲的に取り組んでいく。

##### ②生花教室

今年度も活動することができなかった。生花の先生と今後について協議するも、都合により終了となる。

##### ③陶芸

今年度は文化祭も開催となり、それに伴い活動も再開した。当日に向けて、利用者の方々も販売用の小物などをたくさん作った。当日の販売も好調で多くの方々作品を購入されていた。次回の文化祭に向けての良い励みとなった。

##### ④書道

第46回ふれあい書道展に12名の利用者の方が出品され、全員それぞれの賞をとられた。

##### ⑤絵画

今年度も障害者雇用支援月間ポスター原画コンテスト等に作品を応募した。残念ながら入賞者はいなかったものの、制作過程では皆様一生懸命楽しみながら取り組むことができた。また、作品を出展する事により社会参加にもつながった。文化祭の作品展示については、感染症自粛期間中に描いた作品を展示した。貼り絵についても個別活動の一環として行い、集中力を養うと共に手先の機能訓練にも効果的なものとなっているため、今後も継続して支援していく。

#### (6) 地域との交流について

##### ①文化祭

今年度は5年ぶりに開催することができた。昨年度完成した新館と駐車スペースを活用し、例年に比べ規模を縮小して開催。千代の里利用者の作品展示や販売、馬田小学校・馬田保育園・甘木双葉幼稚園の児童や園児たちの作品展示、保護者会主催のフリーマーケット、外部の施設や業者物品・食品の販売を行った。地域の方々も多数来場され、大盛況であった。

##### ②学校との交流（馬田小学校・南陵中学校）

9月19日に馬田小学校の先生・児童43名が来所され、施設内の見学、茶話会を行い利用者との交流をして頂いた。9月6日・7日には南陵中学校生徒の職場体験の受け入れも行った。

##### ③その他

4年ぶりに馬田遊水公園の夏祭りに参加し、焼きそばの販売を行った。毎月の社会参加ボランティア活動（清掃活動）を実施するとともに、千代丸地区の不燃物分別収集へ参加して、地域の方と交流を深めることができた。12月の社協主催のクリスマスレクリエーション交流会も再開され、参加した。少しずつではあるが例年通りの地域交流ができていく。

(7) 運動

体力の維持と健康増進を目的として、毎朝の散歩の他、気候が良い時期には、グラウンドでのボール遊び、日光浴及び散歩並びに施設近郊へ散歩に行く時間を多く設けた。手洗い消毒の徹底など感染予防を徹底し、気分転換を図りながら、安全面に配慮し、楽しく体を動かせるよう努めた。4月30日に開催された障害者スポーツ大会には単一種目（ソフトボール投げ）のみの参加ではあったが、4年ぶりに参加することができた。今年度は、小運動会を春秋2回の開催とし、可能な範囲でのレクレーションを行い楽しんで頂いた。

(8) 重度重複障害者の機能訓練について

重度重複障害者の機能低下の予防や整体を目的とし、月2回の土曜日に機能訓練指導員（柔道整復師）によるリハビリを実施した。また、機能訓練を効果的に行えるよう購入したりリハビリ機器を使用し各利用者にあった内容で支援の充実を図るとともに、特に体を動かすことが必要な重度重複障害者等については、周辺の散歩や支援員がそばに付き添い施設内廊下での歩行訓練を実施した。また、施設外活動は地域の感染症蔓延の状況を注視しながら行った。

(9) 余暇活動について

スポーツ観戦（プロ野球）や地域行事の参加を徐々にではあるが再開した。初夏の時期にウォーキングクラブの活動を行った。また 感染防止に十分注意しながら個別での散歩や買物、ドライブ等を実施した。

(10) その他

①お菓子作り

まだ朝市に参加し出品用のお菓子作りを行った。また、誕生会開催日のおやつは委託業者が作ったお菓子を利用者に提供した。

②学習

個別活動の時間を活用し、本人の能力に合わせて学習課題を提供した。内容については、計算や漢字の他、利用者の希望により手紙や日記などを行った。学習については、今後も支援員と一緒にいき、答え合わせや確認などを行う事で意識・意欲の向上に繋がるよう支援を行っていく。また利用者の新たな能力の発見にも努めたい。

③情操教育

情操教育について、新型コロナウイルス自粛期間中に中断した影響のため、音楽教室（保護司会）・紙芝居・絵本の読み聞かせ（仲良しブック）等情操教育のメイン行事は中止せざるを得なかった。季節の移り変わりを感じていただくための各節句行事等は男女合同での開催ができるようになった。日常生活の中で、豊かな人間関係を築きあう機会を提供し、情操豊かで、心満たされる千代の里の生活の復活に向けた支援に努めていきたい。

令和5年度医療保健関係支援

(1) 病院との連携

利用者の疾病に対しては、近郊の病院と連携をとり、平日・休日にかかわらず、素早い対応（受診及び往診）ができる体制を整えた。

(2) 病気の予防と治療

毎日の検温・毎月の体重測定・年2回の定期健康診断（所見有の場合は、二次精検）・エコー検診（可能な利用者）・40歳以上の血圧測定・胃カメラ・インフルエンザ予防接種・エコー・大腸ファイバー（可能な利用者）・50歳以上の眼検診（可能な利用者）・健康診断時に希望する利用者の腫瘍マーカー検査（自己負担）を実施。また、全利用者に対して6回目の新型コロナウイルスのワクチン接種を完了した。更に年間を通してウイルスの不活性化に効果があるといわれる紅茶を提供して、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染予防対策の徹底を図った。

- (3) 歯科関係  
全利用者、ハートスマイル歯科往診により検診・治療を実施した。重度利用者の治療（麻酔が必要な場合）は、久留米市のべっふ歯科医院にて対応実施した。
- (4) 精神面のケア  
今年度も甘木病院へ年4回の受診を実施した。利用者の状態に応じて定期外の受診も実施した。
- (5) リハビリテーションの実施  
月2回（土曜日）の中寺整骨院の先生（嘱託機能訓練指導員）によるリハビリテーションについては、年間を通して実施できた。  
施設内にてリハビリ機器を使つての機能訓練を行い、身体機能の向上に努めた。高齢化に伴いますます機能低下防止の重要性が高まっており、毎日の生活の中での機能訓練を考え行っていく。
- (6) 感染症予防のため、毎日の紅茶の提供や1日2回行う館内消毒、手洗いうがいや口腔ケアに重点を置いて実施した。新型コロナウイルス感染者、インフルエンザの感染者は無く、風邪も例年より少なかった。

#### 令和5年度給食関係支援

- (1) 嗜好調査を実施して、利用者の希望を把握し献立を工夫した。
- (2) 季節ごとの素材を使用して、旬を味わっていただいた。
- (3) 大晦日、正月、端午の節句、桃の節句、餅つき、お月見、節分など、日本古来の風習を忘れないように、それぞれに応じた内容の料理を作り、楽しんでいただいた。
- (4) 利用者の好きなメニューを献立に盛り込み実施した。（支援部で年間希望メニューの一覧表を作成）
- (5) 食材受け入れ確認や調理員の衛生管理の徹底、食品の温度や保管管理記録の徹底を行い、安全な食事の提供に努めた。
- (6) 夏季に冷麺・そうめんなど冷たいメニュー、冬季に熱々メニューを取り入れ、季節ごとの食欲増進に努めた。
- (7) 災害時の非常食360食(3日分)を完備した。
- (8) 嚥下の問題により、刻み食を幅広く、個々の食事支援を実施した。
- (9) 掃除実績については、別紙支援実施報告書を参照のこと。
- (10) 委託業者と契約にて給食業務継続。（ソシオフードサービス株式会社と契約）
- (11) 3/21貯水槽清掃とお花見会により昼食はお花見用弁当詰めでの提供とした。
- (12) 管理栄養士による栄養ケア計画に基づき、利用者の個々に合った栄養管理を徹底した。

#### 令和5年度防災・防犯・交通安全関係支援

- (1) 防災訓練  
毎月1回、4週目の火曜日に自主避難訓練を実施、新型コロナ自粛期間中に中止していた総合防災訓練は12月12日に甘木朝倉消防本部の協力のもと実施し、3月の総合訓練は自主訓練とした。火災以外の災害にも対応出来るように、地震や河川氾濫災害を想定しての避難訓練を継続して実施している。特に河川氾濫災害の想定訓練は身近な災害と考えて特に力を入れている。  
今年度は大雨による河川増水のための避難が一度あった。避難スペース兼重度高齢棟（新館）が昨年度完成し、大雨による避難は新館の避難スペースとなり、避難所への移動や避難所での生活等の利用者の負担はこれまでに比べ軽減されたが、今後も様々な緊急事態を想定した訓練を実施していく。
- (2) 防犯訓練  
今年度は、防犯・安全対策研修として自主研修を実施した。警察署に出向き、署員の方に防犯に関するアドバイスを受け、不審者対応についての教材ビデオを借用し、研修の中で視聴した。また、防犯マニュアルの確認やさすまたの使用方法や防犯に関する意見を出し合う等、意識を高める研修となった。今後もより多くの職員が参加できるよう計画していく。
- (3) 交通安全教室  
今年度も実施しなかった。毎朝の散歩において交通ルールを守りながら歩行し事故が起きないように支援を行った。

#### 令和5年度事故防止関係支援

(1) 福岡県や各市町村に報告した事故は以下の通り。保護者には報告・謝罪済。

- ①令和5年9月1日 6時30分、女性利用者の顎の下から出血、3センチ程の切傷を発見し、甘木中央病院を受診。診察の結果2.5センチほど切れており、医療用テープで接合する。本人単独で転倒しての怪我であり、今後は更に本人の行動に注視していく必要がある。

令和5年度は、関係機関への報告が必要な事故は1件であったが、それ以外にも不明傷や痣をつくる事故が複数起きている。利用者の機能低下に伴い、今後は利用者への気配り・目配りを更に重視し、安全確保に努めていく必要がある。

#### 令和5年度苦情受付関係支援

- (1) 令和5年度は、苦情としての受付はなかったが、保護者より利用者の身体に出来た傷の説明を求められることがあり、丁寧に説明して理解を得た。
- (2) 利用者前で、職員同士が支援に関する事での言い争いが数回あり、利用者より止めて欲しいとの訴えがあり、双方の職員に厳重に注意し、改善を求めた。

#### 令和5年度虐待防止関係支援

- (1) 令和5年度は、令和6年1月に朝倉市福祉事務所より、「千代の里で職員から利用者への虐待があっている。」と匿名での通報があったと連絡が入る。管理者及び支援員への聞き取りがあったが、内容からして今回は利用者への直接的な虐待事案ではなく、不適切な関わりから波及した職員間の人間関係の問題が課題であることを指摘される。今後は、虐待とは言えないが、疑わしき不適切な支援が見られたら、その場で注意できる職場環境作りが大切であることを、再度全職員に周知徹底していく。
- (2) その他虐待防止については、毎月の虐待防止委員会で、1ヶ月間の振り返りの中で、虐待や身体拘束の有無の確認を行い、課題を見出して支援に生かした。令和5年12月に、全職員参加の虐待防止・身体拘束の適正化のビデオ研修を実施、令和6年1月に職員のセルフチェックを実施する等の取り組みを行った。

#### 令和5年度施設整備・設備関係支援

- (1) 財務管理システム使用権（5年間）終了にともなう新規契約。368,500円。（令和5年4月）
- (2) 複合機（コピー機）一式、入れ替え実施。1,405,370円、5年リース契約。（令和5年6月）
- (3) 給与管理システム使用権（5年間）終了にともなう新規契約。430,100円。（令和5年7月）
- (4) 公用車（トヨタハイエース8人乗り中古車）を送迎用として新規購入。1,523,379円。（令和5年10月）
- (5) 避難スペース兼重度高齢棟での文化祭開催（作品展示）における、ピクチャーレール設置。一式、229,065円。（令和5年11月）
- (6) 事務室エアコン新規購入。247,500円。（令和5年12月）
- (7) 厨房の業務用ガス給湯器新規購入。165,000円。（令和6年3月）

#### （固定資産物品寄付・補助金関係）

- (1) 令和5年9月25日、福岡県筑紫・朝倉地域労働者福祉協議会様より、東芝65型カラーテレビ一式（取り付け費含む）186,600円物品寄付。
- (2) 福岡県社会福祉施設等物価高騰対策支援金（障がい分）前期、後期計2,641,800円。

以上

月	主要行事報告		防災安全報告		保健衛生報告		清掃報告		衛生支援報告		厨房調理報告		法人事務報告	
	日	行事内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	27日 30日	ふれあい作業 障害者スポーツ大会	25日	避難訓練(夜間地震想定)	4日 5日 11日 12日 26日	甘木病院 ハートスマイル歯科往診 健康診断 ハートスマイル歯科往診 ハートスマイル歯科往診	4日 26日 28日 28日	土手草刈り ためます清掃 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	1.2日 8.9日 10日 15.16日 22.23日 29.30日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)		嗜好調査実施		
5月	11日 18日	お楽しみ昼食会・外出支援(女性) お楽しみ昼食会・外出支援(男性)	23日	避難訓練(水害昼間想定)	9日 10日 13日 17日 26日 27日	甘木病院 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ	2日 18日 20日 27日 30日	施設敷地内ためます清掃 ためます清掃 屋上・溝清掃 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	6.7日 13.14日 15日 20.21日 27.28日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)	5日	端午の節句食	6日 18日 25日	会計顧問監査 法人内部監査 理事会① (事業報告・決算関係)
6月	7日 17日 29日	小運動会(前期) 施設内フリーマーケット ふれあい作業	27日	避難訓練(水害昼間想定)	7日 10日 21日 21日 24日 26日	ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 新型コロナワクチン5回目接種 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診	1日 8日 18日 29日 29日	殺虫消毒 土手の草刈り ためます清掃 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	3.4日 10.11日 12日 17.18日 24.25日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)			15日 15日 27日	評議員会① (事業報告・決算関係) 理事会② (理事長選出) 会計顧問監査
7月	4日 7日 11日 13日 29日	創立記念式(創立26周年) 七夕会 イエローレシートキャンペーン(イオン甘木店) 外出支援 馬田遊水公園夏祭り	25日	避難訓練(水害昼間想定)	5日 11日 8日 12日 13日 22日 26日 31日	毎日入浴 ハートスマイル歯科往診 甘木病院 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診 胃カメラ 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診 胃カメラ	6日 23日 26日 26日	殺虫消毒 ためます清掃 土手草刈り 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	1.2日 8.9日 10日 15.16日 22.23日 29.30日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)	4日 7日	創立記念日行事食 七夕行事食		
8月	3日 13日 17日	女性利用者外出支援 お盆帰省期間(~15日) 男性利用者外出支援	29日	避難訓練(水害昼間想定)	2日 5日 8日 23日 26日 30日	毎日入浴 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 甘木病院 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診	3日 2日 3日 11日 17日 18日 20日 24日 31日 31日	殺虫消毒 管理棟ワックスがけ 女性棟ワックスがけ 作業室ワックスがけ 男性棟ワックスがけ 土手草刈り ためます清掃 食堂・管理棟廊下ワックスがけ 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	5.6日 7日 12.13日 19.20日 26.27日	衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)				
9月	1日 5日 16日 21日 29日	深見さん入所式 外出支援(男性) 保護者連絡会 外出支援(女性) お月見会	26日	避難訓練(水害昼間想定)	4日 6日 7日 8日 9日 13日 14日 27日 29日	毎日入浴(~20日) 胃カメラ ハートスマイル歯科往診 胃カメラ 胃カメラ 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診 大腸ファイバースコープ ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ	7日 24日 25日 29日 28日	殺虫消毒 土手草刈り ためます清掃 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	2.3日 9.10日 11日 16.17日 23.24日 30日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性)	29日	お月見会行事食	8日	会計顧問監査



月	主要行事報告		防災安全報告		保健衛生報告		清掃報告		衛生支援報告		厨房調理報告		法人事務報告	
	日	行事内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
10月	12日 11日 19日	お楽しみ昼食会・外出支援(女性) イエローシートキャンペーン(イオン甘木店) お楽しみ昼食会・外出支援(男性)	24日	避難訓練(水害屋間想定)	4日 5日 10日 11日 14日 18日 24日 25日 28日	ハートスマイル歯科往診 子宮がん検診 甘木病院 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 新型コロナワクチン6回目 健康診断 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ	22日 27日 31日	ためます清掃 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	1日 7.8日 14.15日 16日 21.22日 28.29日	衛生支援(男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)		嗜好調査実施	19日	理事会③ (理事長業務報告関係)
11月	2日 19日 28日	芋ほり交流会(福岡ライオンズクラブ来所) 千代の里文化祭(~20日) 外出支援(男性・女性)	21日	避難訓練(地震夜間想定)	1日 8日 11日 14日 15日 22日 25日	ハートスマイル歯科往診 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 甘木病院 インフルエンザ予防接種 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ	19日 28日 29日	ためます清掃 清掃点検日 厨房殺虫消毒 ※殺菌消毒は毎日実施	4.5日 11.12日 13日 18.19日 25.26日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)			6日	会計顧問監査
12月	11日 21日 29日	外出支援(女性) クリスマス会・忘年会 年末年始帰省期間(~1/3)	12日	防災総合訓練(消防と合同)	5日 6日 8日 9日 13日 15日 23日 27日	胃カメラ ハートスマイル歯科往診 子宮がん検診 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診 胃カメラ 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診	23日 26日 28日 28日	ためます清掃 厨房殺虫消毒 年末大掃除 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	2.3日 9.10日 16.17日 18日 23.24日 30.31日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)	21日 28日	クリスマス会 としとり		
1月	1日 9日	初詣 利用者新年会	30日	避難訓練(地震夜間想定)	10日 13日 16日 17日 24日 27日	ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 甘木病院 ハートスマイル歯科往診 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ	24日 30日 30日	ためます清掃 清掃点検日 厨房殺虫消毒 ※殺菌消毒は毎日実施	6.7日 13.14日 15日 20.21日 27.28日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)	1日 9日	おせち 新年会	23日	会計顧問監査
2月	1日 14日 17日 22日	節分豆まき バレンタインデー 施設内フリーマーケット ふれあい作業	21日	避難訓練(地震夜間想定)	7日 10日 13日 14日 24日 28日	ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 甘木病院 ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診	18日 27日 28日	ためます清掃 厨房殺虫消毒 清掃点検日 ※殺菌消毒は毎日実施	3.4日 10.11日 17.18日 19日 24.25日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性)	1日	節分食	15日	会計顧問監査
3月	5日 14日 16日 21日	ひな祭り ホワイトデー 保護者連絡会 お花見会	26日 26日	避難総合訓練(火災・自主) 防犯・安全対策研修(ビデオ)	6日 9日 23日 27日	ハートスマイル歯科往診 中寺整骨院リハビリ 中寺整骨院リハビリ ハートスマイル歯科往診	26日 28日 31日	清掃点検日 厨房殺虫消毒 ためます清掃 ※殺菌消毒は毎日実施	2.3日 9.10日 11日 16.17日 23.24日 30.31日	衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 散髪 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性) 衛生支援(女性・男性)	5日 21日	ひな祭り食 お花見弁当	14日 28日	理事会④ 評議員② (予算・事業計画関係)
評価・反省	今年度から新型コロナウイルス肺炎が5類感染症へ移行となり、多くの制限が緩和された。外出を伴う行事についても感染症対策を行った上で多くが再開された。日帰り旅行については中止としたので、昨年同様にお楽しみ食事会や施設内フリーマーケットを代替行事として実施し、利用者の方に楽しんでもらえるよう努めた。文化祭は5年ぶりに開催することができた。利用者の皆さんも文化祭に向けての作品作りを行った。当日は保護者や地域の方々が多く訪れ大いに賑わった。その他、誕生会・地域との交流や社会参加ボランティア等も、以前のように実施できた。今後も利用者の方の体力・状態に配慮しながら安全第一に努めると共に、高齢化・重度化する利用者の方が、安心・安全で快適に生活できるよう利用者支援の質の向上に努めていきたい。		本年度より毎月4週目の火曜日、に、火災、地震、水害を想定しての避難訓練を実施する事となった。河川氾濫時は避難棟(新館)への避難誘導となったが、利用者の中には新館に馴染めていない方もおり、避難誘導できるまでに数か月を要した。現在は全員が避難できている。新型コロナウイルス蔓延期間は消防との合同火災避難訓練が出来ていなかったが、本年度は12月に実施することができた。		健康診断を含め、二次検査の実施。胃カメラ、大腸ファイバーは必要に応じて実施。子宮がん検診は数名のみ。残りは来年度実施予定。ワクチン接種、うがい手洗い、紅茶の提供、濃厚接触者の隔離等を行い、感染予防に努めた。風邪を含め、感染症の発生は例年より少なかった。中寺整骨院のリハビリもほぼ通年実施できた。これからも機能訓練に重点を置いて利用者の身体機能維持に努めたい。		支援員(生活担当)を配置し、利用者の居室の清掃及び整理整頓を行った。毎月第一火曜日の朝の一斉清掃時に屋内清掃及びグランド清掃を実施し環境美化に努めた。冬季以外は土手の草刈りを行い景観の維持と害虫の発生の予防に努めた。感染症予防のため、殺菌消毒は毎日午前中と午後それぞれ全館実施した。殺虫消毒については夏期に実施。調理部についても、細やかな清掃と消毒を実施して、食中毒予防・害虫駆除に努めている。		毎週土曜日(女性)・日曜日(男性)に、衛生支援(爪きりや耳そうじ等)を実施した。チェック表を利用し、支援漏れに努めた。行事や外泊等により、衛生支援ができなかった場合は、できるだけ前日までに支援を実施して漏れないようにした。		毎月一回、誕生会当日に誕生会を提供した。感染症が発生した時、予防が必要な場合は感染防止策を支援部と一致協力した。今後も衛生管理の徹底を行い、安全な食事の提供に努めたい。		※職員研修詳細は別途 ※2ヶ月に1回、神崎会計事務所の会計顧問監査を受けながら正確な事務処理を実施した。	